

講話の内容と講師のご紹介

人と社会をつなぐ文化の役割 ～ まちにアートが必要なわけ ～

講話 1

少子高齢化に歯止めのかからない現代日本の地域社会において、誰もが健康で幸福な人生を享受できる仕組みを社会実装したい。「ウェルビーイング」とは心身の健康が維持されるだけでなく、社会生活の面においても満たされた状態を意味します。コミュニティの中で孤立することなく他者と良好な関係をつくり、自分の居場所や役割を持つことで自己肯定感を高めることのできる「社会的処方」と、それを担う「リンクワーカー」が注目されています。アートマネジメントの分野でも「文化的コモンズ」（文化的交流の共有地、入会地）の形成の担い手であるコーディネーターの役割が重要です。「まちにアートが必要なわけ」を、「文化的コモンズ」の形成に注目して考えます。

藤野 一夫

講師 神戸大学名誉教授、ベルリン自由大学などドイツの多数の大学でフェローや客員教授を歴任。芸術文化観光専門職大学が開学した 2021 年 4 月から現職。専門分野は文化政策学、アートマネジメント、音楽文化論。日本文化政策学会会長、(公財)びわ湖芸術文化財団理事、(公財)神戸市民文化振興財団理事、(公財)尼崎市文化振興財団理事ほか、国や自治体文化審議会等の委員を多数兼任。

「難聴」の仕組みとその治療・対応

～「聴こえること」が認知症予防に大きな効果が～

講話 2

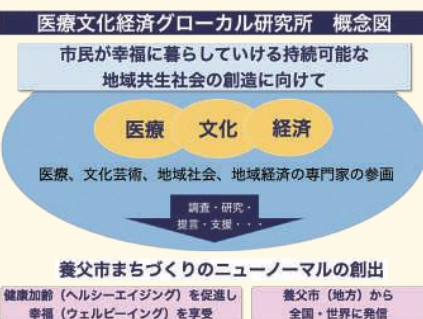
日本の認知症患者数は 2025 年には 700 万人、高齢者の 5 人に 1 人に達すると見込まれています。政府は認知症の対策強化に向けて、新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）を策定しました。その中で「難聴」も認知症の危険因子として挙げられています。難聴によりコミュニケーションが不足し社会との関わりが減少することで、認知機能の低下に影響する可能性があります。今回は、難聴の仕組み・原因とその治療・対応についてお話しします。

正垣 一博

講師 養父市（旧養父郡）大屋町出身。八鹿高校から京都府立医科大学医学部へ。その後社会保険神戸中央病院、京都府立与謝の海病院を経て、公立八鹿病院へ。2011 年より正垣耳鼻咽喉科クリニック院長。2024 年より養父市医師会会長。

法人のご案内

MCE 公益財団法人
医療文化経済グローバル研究所
Glocal Institute of Medicine, Culture and Economy



(公財)医療文化経済グローバル研究所は、医療、文化・芸術、経済分野の連携により、健康加齢を促進し、市民の幸福度の向上に向けた調査・研究・提言・支援等の取組を行い、市民が幸福に暮らしている持続可能な地域共生社会の創造に寄与することを目的に市が設立した法人です。

当法人役員と市民の皆さんとが直接、交流できる機会をつくることを目的に、「健康」や「幸福」に関する市民講座「養（よう）」を市内各地で定期的に開催しています。



【主催・お問い合わせ】

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1685-2 やぶパートナーズ株式会社 2F
TEL / 079-660-7478 FAX / 079-660-1375 mail / info@mce.or.jp
※ お電話は繋がらない場合がございます。

ホームページはこちら
<https://mce.or.jp>

みんなで幸福な生き方 (Well Being) を考える!

第6回

公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

市民講座 「養（よう）」

医療・健康 × 文化・芸術 × 経済・社会

2025年

1/25 (土) 13:30-15:30

会場

関宮ふれあいの郷 2F 集会室

(養父市関宮 193)

公益財団法人
主催 / 医療文化経済グローバル研究所

協力 / 養父市

プログラム

13:30

1 開会

2 挨拶とメッセージ 中尾 一和 代表理事兼研究所所長（京都大学名誉教授）
— 飲酒ガイドライン —

13:45

3 講話 1 人と社会をつなぐ文化の役割
～ まちにアートが必要なわけ ～



藤野 一夫
当研究所理事・主任研究員 / 芸術文化観光専門職大学 副学長

(休憩)

14:30

4 アトラクション
■ フォークソング演奏
サークル・ポッポ
還暦を超えた男性3人、女性2人のメンバーで活動。
懐かしいフォークソングを楽しく歌います。



14:50

5 講話 2 「難聴」の仕組みとその治療・対応
～ 「聴こえること」が認知症予防に大きな効果が～



正垣 一博
正垣耳鼻咽喉科クリニック院長 / 養父市医師会長

15:30

6 閉会

※ 時間は多少前後することがあります。

memo

次回予告

設立 1 周年記念講演会
(第 7 回 市民講座「養」)

【日時】 3/15 (土) 13:30～16:00
【場所】 やぶ市民交流広場「YBファブ」ホール

内容 (予定)

講話 プロダクティブエイジングが導く、「三方よし」のまちづくり
藤原 佳典 氏 (東京都健康長寿医療センター研究所副所長)

アトラクション・パフォーマンス

合唱：コールはるかぜ
親子ピアノ連弾：田村太郎さん・奏太さん

講話 ウェルビーイング (幸福・健康) を高める方法
～ 個人と社会にできること～
近藤 克則 氏 (千葉大学予防医学センター特任教授 /
千葉大学名誉教授・グランドフェロー)